

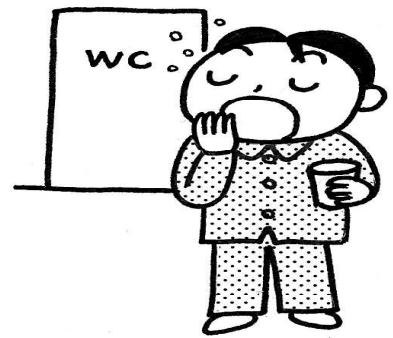


えがお



No. 3 H27. 4. 22

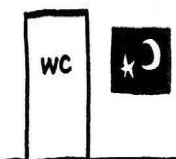
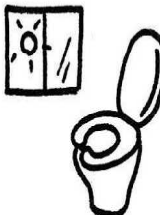




4月23日(木)は 尿検査の日です。



どうして尿検査をするの？

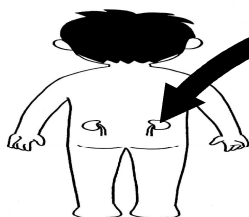
尿（おしっこ）の色や成分（タンパク質や糖、血液）などを調べると、病気かどうか分かるからです。健康なときのおしっこはすきとおっていて、少し黄色がかった色をしています。おしっこが赤かったり、白くにごっていたりすると、病気の疑いがあります。その時は病院で診てもらいましょう。

尿検査のやりかた

<p>①おしっこをとる 前の夜、寝る前 におしっこに行っ ておきます。</p> 	<p>②朝、起きたらす ぐにトイレに行き ます。</p> 	<p>③はじめに少し おしっこを出しま す(※)。</p> 	<p>④おしっこを紙 コップにとりま す。</p> 	<p>⑤紙コップの中の おしっこを、ポリ 容器（スポイト） ですくいあげます。</p> 	<p>⑥容器のふたを しっかりしめて、 袋に入れます。</p> 
---	--	---	---	---	---

※尿道（おしっこの通り道）にたまっているおしっこをすてるためです。

腎臓（おしっこを作るところ）について



腰の上のほうに、左右1つずつ（合計2つ）あります

大きさ：自分のにぎりこぶしより大きめ

働き：1分間に約800ミリリットル～1000ミリリットルの血液をろ過して、1日に1～1.5リットルのおしっこを作っています。